

福岡県医発第 1387 号(総)

平成 19 年 11 月 9 日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横 倉 義 武
(公印省略)

フィブリノゲン製剤等によるC型肝炎感染
の疑いのある患者への対応について (依頼)

標記について、C型肝炎の感染の疑いのある血液製剤フィブリノゲン等を投与された約 30 万人の調査について、10 月 26 日に舩添厚生労働大臣より情報提供等の協力依頼を受け日本医師会としては可能な限り協力をするとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、追跡調査に向けた具体的な対策等は、日本医師会より連絡がありましたら、後日ご連絡いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽・島田昇二郎



日医発 720 号（地 I 131）
平成 19 年 11 月 1 日

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会 長
唐 澤 祥 人

フィブリノゲン製剤等によるC型肝炎感染 の疑いのある患者への対応について（依頼）

マスコミ等の報道により既にご存知のことと存じますが、C型肝炎の感染の疑いのある血液製剤フィブリノゲン等を投与された約30万人の調査につきまして、10月26日に舩添要一厚生労働大臣より日本医師会宛、情報提供等の協力依頼がありました。

日本医師会といたしましては、平成16年12月 1 日付け薬食発第1201011号「フィブリノゲン製剤納入先医療機関の公表について（協力依頼）」を受けて協力した経緯を踏まえ、また、本件の国民に与える重大な影響を勘案し、厚生労働大臣の依頼に対して可能な限り協力したいと考えております。

つきましては、貴会におかれましても本趣旨にご理解を賜り、貴会傘下の郡市区医師会へその旨ご周知いただきたく、お願い申し上げます。

なお、追跡調査に向けた具体的な対策等の連絡がありますれば、後日ご連絡申し上げますので、よろしくお願いいたします。